

令和3年4月1日

## 令和3年度 病児保育室利用状況

皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中、感染対策等に取り組みながらの新年度をお迎えしていることと思います。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大のため、町からの要請により、ウイルス感染症の疑いがあるお子様には、利用をお断りせざるを得ない状況が続きました。今年度に関しましても、感染対策や安全面など様々な観点から、利用をお断りせざるを得ないケースが多々あるものと考えております。しかし私たちとしましては、子育て中の保護者の方々の手助けをしたいという思いで立ち上げました病児保育室でもありますので、お預かりできない状況の中、今年度に関しては少しでも受け入れが出来ないかと院内で検討を重ねて参りました。そこで現状では、元の状態に戻すことは難しいですが、明らかに新型コロナウイルス感染症とは関連がないと判断したケースにつきましては、受け入れを行っていきたいと考えております。

### 病児保育の受け入れを想定しているケースについて

○上気道症状等（熱・咳・鼻水）が見られず、かつ

明らかに新型コロナウイルス感染症の合併の可能性が否定できると判断した下記の感染症や疾患について。

- ・ ノロウイルス・溶連菌・アデノウイルス感染症
- ・ 手足口病・ヘルパンギーナなど
- ・ とびひ
- ・ 気管支喘息発作 …等

いずれも新型コロナウイルス感染症の合併がないかは難しい判断になりますが、ひとつひとつの症状と普段の様子などを丁寧に見極めながら、病児利用の是非について判断してまいりたいと思っております。

何分、初めての取り組みですので、至らない点が多々あるかと存じます。

何かお気づきの点やご意見、ご不明な点等がございましたら、いつでもご意見、ご相談ください。

医療法人社団一志会  
豊川小児科内科医院  
病児保育室 わっか